

1992

1

No.414

広報

善日

ニコニコ新年号



水キラキラ
町いきいき入善

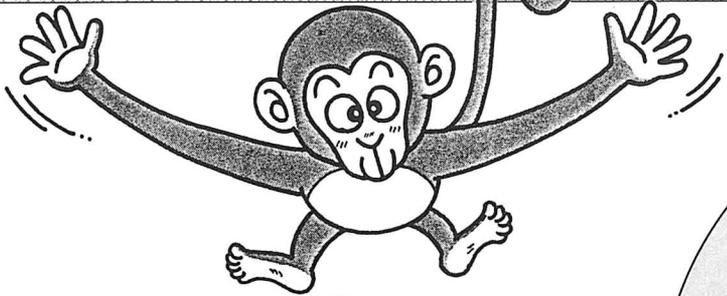
●発行/入善町役場 ☎939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX 0765(74)0067 ●編集/総務課

いとしもみんな
元気がいいでいびる。



イラスト・泉裕子さん(新上野)

さん”大集合! 今年の抱負は?



石塚久仁光さん
(高島・会社員)
昭和43年生まれ



バリバリ、バラ色に……

建設会社に勤めています。今年こそは建築士の資格を取って、バリバリ仕事に頑張りたいです。また、親しい友人を集めて野球チームをつくり、スポーツ面でハッスルするつもり。一年じゅうバラ色の人生を送るぞ!

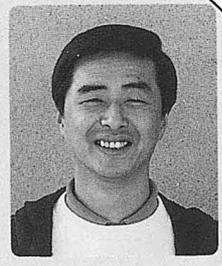
秋田千佳子さん
(舟見小5年)
昭和55年生まれ



“ボランティア”したい

4月からはよいよ6年生。勉強では苦手な算数を得意課題にしたいです。クラブの茶道も、もっと上手になりたいです。将来は保母さんになりたいと思っています。そのためにボランティア活動にも力を入れたいです。

真岩成吾さん
(春日・会社員)
昭和31年生まれ



思いっきりリフレッシュ

平成4年は、私にとってあらゆる面で節目の年。今まで縁がなかった「ゆとり」を持つことが今年の目標です。仕事ばかりではなく、自分の時間を有効に使い、スポーツや家族旅行でリフレッシュしたいと思います。

元気な赤ちゃんが
たくさん生まれますように



さるどし 今年^は申年

平成4年はさる年です。おさるさんはヒトにもっとも似た動物で、頭が良く、木登りじょうずで運動神経は抜群。家族をとっても大切に、群れをなしてみんなで協力し合って生活しています。だからかわいがられる、動物の人気者ですね。さて、「広報入善」の今年のトップバッターは、さる年生まれのみなさんの登場です。新しい年、節目の年を迎えての、夢と抱負を語っていただきました。



私も
さる年生まれ
です。

入善町長
柚木 春雄
昭和7年生まれ

創意工夫で魅力ある町に

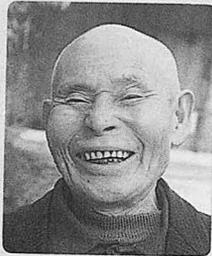
新年明けましておめでとうございます。昨年は、新しい町民総合計画をスタートさせ、数多くの事業・施策の推進に精力的に取り組んできました。今年も、総合体育館の完成、幹線道路の整備、県ではジャパンエキスポの開催など、魅力あふれるまちづくりにみなさんとともに頑張っていきます。サルは知能の一番高い動物ですが、私たちも知恵と工夫をもって町の発展に努めたいと思います。



大割美津子さん
(野中・自営業)
昭和19年生まれ

趣味を地区で生かしたい

うちは菓子屋さんで、お正月用のお餅の注文もたくさん承りました。やはり今年も、商売繁盛と家族の健康を一番に願っています。できれば趣味の着付けを生かして、婦人学級の講師役として地区で貢献してみたいです。



山口真作さん
(一宿・無職)
明治41年生まれ

元気な体をいつまでも

私は、元気な体だけがとりえでして、今でも自転車に乗ってそこらを回っております。一番の楽しみは、毎朝新聞を読むことでして、おかげさまで目のほうもまだ大丈夫ですわ。今年も病気せんようにしたいものですのお。



新村松枝さん
(入膳・無職)
大正9年生まれ

民謡通じ愉快地に過ごす

人に対して思いやりのある人生を、また自分も人から大切にされるように、明るく元気な毎を送りたいと思っています。民謡が好きで、毎週シルバー教室で楽しんでいます。今年、大きな舞台で演技してみたいです。

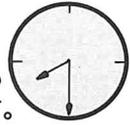
●体調チェック 9時40分

センターへ着いたら、まず体調チェック。「お変わりないですか？」



●出迎え 8時30分

さあ、今日もみなさんに喜んでらおう。送迎バスはリフト付きです。



ルポルタージュ '92

広報モト夕一
レポ一

初めて見てきた デイ・サービスセンター

▼「ごきげんいかがですか」と優しく話しかける竹内さん(中央)

温泉利用の老人福祉施設として、昭和63年1月舟見にオープンしたデイ・サービスセンター。その行き届いたサービスぶりに、お年寄りや家族のかたからたいへん喜び、利用者も年々増え続けています。今月は、広報モト夕一の竹内孝子さんにレポーターとして登場していただき、センターの仕事やサービスの内容を拝見しながら、5年目を迎えての今後の課題なども探っていただきました。



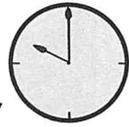
●昼食 12時



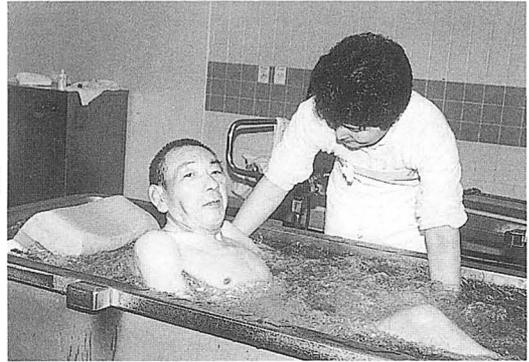
栄養バランスのとれた食事。みんなで食べるとすごくおいしいですね。



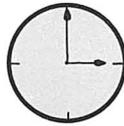
●入浴 10時



この時がやっぱり一番しあわせ。汗を流して、さっぱり、気持ちいい!



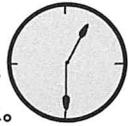
●帰宅 3時



「今日も楽しい一日でしたね。また元気な顔でお会いしましょうね」



●回復訓練 1時30分



お昼の休憩のあとは、体操やゲーム、歌などで心と体のリフレッシュ。



お年寄りたちの満足そうな顔を見ていると、私まで幸せな気分!!

今回、デイ・サービスセンターの中を初めて見せていただきました。感想を一言で言うとうすばらしい施設だ。もし知らない人がいたら、ぜひ利用してほしい」と、大声で叫びたい気持ちです。

さて、一日の様子を取材しましたので、簡単に説明します。午前8時30分、職員4人が2台の小型バスに乗って、予約のお年寄りを迎えに行きます。バスはリフト付きで、車いすのまま乗り降りできるようにしています。センターの仕事は月曜から金曜日までで、この日は新屋地区と野中地区、それから宇奈月町からのお年寄りが来られることになっていました。

センターに到着後、しばらくの休憩をはさんで、まずは体調チェック。体温、血圧、脈を計ります。もし具合が悪いようであれば、入浴を遠慮するよう指導することもあるそうです。入浴。みなさんが一番楽しみ

にしてもらえる時間です。自分で入浴できるかたは普通浴で、寝たきりのかたでも寮母さんに流してもらいながら特殊浴槽でゆっくりくつろげます。

昼食。調理師さんが栄養のバランスを考えて作ったおいしい食事です。食事のあとは、しばらく休憩。お昼寝したり、親しくなったりとおしゃべりしたりと、なごやかな雰囲気です。

午後1時30分から、簡単な動作訓練をします。体操で体をほぐし、指先を動かすためのゲームや歌の合唱なども回復訓練の一つになっています。この日は、新川高校ブラスバンド部のかたがたが慰問に訪れて、みなさんを楽しませていました。

ゆつくりとくつろぎ、楽しんでいただいたあと、午後3時に自宅へと送ってあげます。

「家にも外へ出ることがないし、テレビだけが相手じゃ寂しいしね。こちらへ来るのを本当に楽しみにしているんですよ」とうれしそうに話っていたおばあちゃん。「寝たきりのおじいちゃんをお風呂に入れるのは、うちでは大変。センターができて本当に良かったねと、おじいちゃんも私たちが共に喜んでいます」と話していた家族のかた。いい施設があつて良かったなと、心から思いました。

心の年にしよう

デイ・サービスセンターの一日をじっくり視察した竹内さん。次に、センターの現状と課題、これからの高齢者福祉のあり方などについて、舟見寿楽苑施設長の徳光英夫さんにお話を伺いました。



精一杯のサービスをして、利用できる機会ももっと多くしてあげたいのですが……。

★舟見寿楽苑施設長

徳光英夫さん
(舟見)



深刻になりつつある人手不足

竹内 とてもいい施設だなあと感激したんですが、利用されるお年寄りは現在何人くらいおられるのですか。

徳光 デイ・サービスを受けられるかたは、65歳以上で、寝たきりのかたは、または介護を必要とする虚弱なかたです。利用するためには申込みをしていたくことになっています。利用

者は町全体で約130人います。9月までは1人当り週1回の割合でしたが、現在は10日に1回の利用とさせていただいています。1日で約20人の利用です。

竹内 利用率はかなり高い方なのでしょうか。

徳光 県下の他の施設と比べてもとても高いと思います。利用者も年々増えています。ところが、これ以上増えてもらうと困ることも生じるわけです。

竹内 十分なサービスが受けられなくなるといことですか。

徳光 設備面や職員の数を考えますと、受け入れ人数に限界があるわけです。実際、こちらが満杯に近い状態です。今のと

ボランティア活動に期待したい

竹内 人手が足りないということであれば、私たちのボランティアで何かお手伝いできることはないでしょうか。

徳光 専門技術が必要な仕事は別としても、お手伝いしていただく助かることはけっこうあります。部屋の掃除や洗たく、

あたたか～い



☆広報モニター

竹内孝子さん

(欠膳・主婦)

サービスの充実ぶりに感動しました。でも将来を考えると、このような施設はさらに必要だと思えます。

取材を終えて

—— 竹内さん ——

デイ・サービスセンターは、たいへん立派な施設でした。しかし、人手不足の問題など、今後の利用者の需要を考えると、まだまだ解決しなければならぬことがたくさんありそうです。そして、私たちのボランティア活動に、いかに大きな期待がかかっているかということも分かりました。あたたかい福祉の充実とは何か、もう一度考え直してみたいと思います。

送迎の助手、車いすを押し移動の手助けをしてくれるかたや、休憩時にお話し相手になつてくださるかたがいれば、ずいぶん助かります。欲を言えば、決まった日、時間に定期的に来てくださると、なおありがたいですね。

竹内 具体的にはどういう手続きが必要なのでしょう。

徳光 武村福祉会館内にある町社会福祉協議会へ申し出ていただくか、またはデイ・サービスセンターへ直接連絡をいただいてもけっこうです。

竹内 近ごろは児童や生徒さんたちの奉仕活動も盛んになってきているようですね。

徳光 たいへんうれしいことです。子供たちはお年寄りを元気づける名人みたいなものです。

第2のセンター 建設の実現を

竹内 最後になりますが、今後望まれることはどういうことでしょうか。

徳光 先ほどもお話ししましたように、町では高齢化が進み

デイ・サービスセンターを利用したい人はさらに増え続けると思います。近い将来、同じ施設を町内にもう1か所、ぜひ建ててほしいと思います。

竹内 町民総合計画でも、特別養護老人ホームと合わせてデイ・サービスセンターの建設を目指していますね。

徳光 その実現を、一日も早くお願いしたいです。ただし、施設さえ作ればよいというものではありません。私たち一人ひとりが、福祉へ向ける目を養っていくことこそが、もっと重要なわけです。

竹内 まったくその通りです。今日はありがとうございました。

上原会場

11月1日

出席者67名

■入善西中学校グラウンドの暗渠排水を改修してほしい。

改修工事は総合計画後期（平成8年～12年）に予定されているが、地域住民の利用度を見ると、もっと早急に行う必要があるようだ。そのため、総合計画前期（平成5年～7年）工事への変更を関係課で検討中である。

■人口流出防止のため、工場誘致を！

人口流出防止策の一つとして、町では多地域にわたって宅地造成を行っている。企業誘致にもかなり力を入れており、アサヒビール、キタノ製作所をはじめ、他にも数社の誘致に成功した。同時に、既存工場の発展も重要で、両方を尊重しながら解決したい。



地域活性化のために…

町政懇談会での要望・意見

町民のみなさんの声を直接町政に反映させようと、区長会の協力を得て「町政懇談会」が、10月21日から11月20日まで各地区で開かれました。地区が抱える問題や町政に対する要望・意見を伺い、新年度の予算に反映させるために開かれています。

各地区で出された意見・要望から主なものを取り上げ、町の対応策と併せて紹介します。

11月15日

出席者56名

青木会場

■目川地区の水質汚染に対する町の対策は！

今年3月にトリクロロエチレンが検出したことで、青木地区のみなさんには大変ご迷惑をかけた。町では間もなく3回目の水質検査を行う予定である。住民のみなさんの不安を解消するため、今後も引き続き、水質検査を実施していきたいと思っている。

■離岸堤の設置に努力してほしい。

建設省が10か年を目標に立てている長期計画の中に、青木地区に5基の離岸堤設置が計画されている。今年2月に被害を受けた目川地区の消波工の災害復旧については、被害査定を受け予算がつけば実施する予定である。

飯野会場

10月31日

出席者61名

■さわやか漁村海岸整備事業の促進を図ってほしい。

この事業は、入善漁港東側から園家山までの670mを対象とし、今年度から5か年計画で進める。傾斜式護岸堤、副離岸堤などの整備や植栽を行い、海と人・集落が一体となった海岸づくりをめざす。早期完成に向け水産庁など関係機関に働きかけていきたい。

■北洋漁業の減船に伴う離職者対策と地先型漁業の振興策について！

町としては、ワカメの養殖、クルマエビ、マダイ、ヒラメなど稚魚の放流、サザエ、アワビ等稚貝の放流、地先型増殖場の建設など沿岸漁業の促進に積極的に取り組み、対応を図りたい。

入善会場

10月21日

出席者93名

■中央通り線の早期着工と商業環境施設の整備について、今後の見通しは。

駅前から中町までの区間で、3年度において一部着工される可能性もある。施設の整備については、駅前の顔が変わることから、専門家等の意見を聞くため中央通り線景観整備検討会議や地区更新計画のなかで検討している。

■町内(区)の境界が分かりにくい。もう一度見直し、整備してはどうか。

大きな道路を基準とした分割方法がいいと思うが、公民館、水道組合の負担金問題や慣れ親しんだ町名がなくなるなどのトラブルが起こる可能性もある。以前に区長や関係者と相談したこともあるが、難しい問題である。

10月28日

出席者50名

横山会場

■町道横山柗山新線の早期改良を。
横山地区へ通じる幹線としての役割を果たすには、8号線から柗山新までの区間の整備も必要だ。しかし、その区間は県道であり、JR線の横断方法が難しい。県と相談しながら拡張を進めるが、横山から柗山新までの町道部分は町で早期に整備したい。

■老人ホームの新たな設置が必要と思
うが、横山地区に建設できないか。
——特別養護老人ホーム建設に対する
県下の情勢は厳しいが、町としては第
2の老人ホーム設置に全力で取り組ん
でいく。目標として、平成6年度の建
設を目指し、できれば海側の地域に建
てたいと考えている。

10月25日

出席者40名

小摺戸会場

■町道一宿・福島国道線改良箇所の舗
装と全体計画はどうなっているのか。
——全体計画では県道黒部朝日公園線
まで取り付けることになっており、一
期、二期工事に分け平成7年度完成を
めざす。一期工事は舗装を残すのみだ
が、事業費不足で遅滞しご迷惑をかけ
た。県へ増額を要請し、今年度で終了
させる見込みである。

■アサヒビール工場の着工、操業の見
通しと、今後の展望は？
——工場建設は平成4年春、操業は秋
の見込みである。雇用は地元優先に30
名程度。製造品目は清涼飲料という話
だが決定はまだだ。ビール製造も陳情
しているが、5年以上後になりそうだ。

舟見会場

10月24日

出席者64名

■長期展望に立った舟見地区の振興計
画について。
——舟見地区は、狐平を中心にして森
林と親しむ一つの重要な拠点として位
置付けている。また、舟川は水に親し
む良い環境であり、県の河川課でも環
境整備に力を入れたと言っている。
さらに、舟見城址館やふれあい温泉、
バーデン明日など、民間も含めたレク
リエーション基地としての開発が将来
期待できる。ゴルフ場のオープンにつ
いては、会社側と公害防止協定を結ん
でおり、舟見地区に不利益をもたらさ
ないように努力する。舟見地区の自然
の特徴を活かし、町民がリフレッシュ
できるような地域にしたい。

新屋会場

11月20日

出席者41名

■黒部川第二発電所廃止後の利用は？
——平成5年に北陸電力から町へ譲渡
される予定だ。公園、イベント会場と
しての利用や、周辺を整備して陶芸や
木工の里として「下山文化の森」の構想
もある。来年度には検討委員会を設置
し、具体的な活用を協議していきたい。

■黒東小校舎の「柱横折れ」について。
——一部の新聞に危険性を示唆する記
事が書かれたが、情報提供に誤りがあ
り、調査を行った県外壁補修工業協同
組合から後日お詫びの申し出があった。
問題の柱に横折れは確認されていない。
しかも飾り柱であり、重量を支える柱
ではないため、校舎に傾きなどの影響
を及ぼすことはない。

10月29日

出席者44名

野中会場

■柗山ゴルフ場の農薬等による地下水
表流水の汚染対策は万全なのか。
——農薬等の使用に関する協定書を会
社と結んでいる。使用計画書の提出、
使用状況の報告、立ち入り検査の実施
などを義務付けた協定で、厳守されれ
ば地下水への心配はない。地下水調査
はオープン前後で比較できる態勢を整
え、オープン後は年4回ずつ実施する。

■舟見・野中統合小学校に関する現在
までの経緯を伺いたい。
——建設場所については、スーパー農
道と県道との十字路西側を候補地とし
て話を進めている。校舎の構造や跡地
の問題は今後話を進めていく。平成7
年4月の開校を目指す。

10月23日

出席者70名

柗山会場

■地区体育館の新設とグラウンドの拡張
をしてほしい。
——地区体育館については、柗山小学
校と横山小学校との統合の問題を解決
するのが先だ。もし統合校になれば、
学校建設後3年くらいの間に、学校の
建たなかった地区に社会体育館を建設
したい。グラウンド拡張の対策として、
山側の土地を買収するよう進めている。

■砂利採取陸掘に伴う深掘、不純物投
棄、地下水汚濁に対する指導監督は？
——砂利採取業者は埋め戻しの土砂確
保、隣接農地所有者と土地改良区の同
意、町の意見書を添えて県に申請し許
可を受ける。掘る深さは地下水への影
響を考慮し8m以内で許可している。

ふるさとの心を神前に →

町出身者にしめ縄送る

梶山出身で現在大阪市にお住まいの会社社長前田二三吉さん(75歳)が、「工場敷地に祭ってある弁天様のしめ縄を掛け替えたい」と嘆願。この話を聞いた板屋地区の有志のかたがたが、まごころを込めて立派なしめ縄を作り、前田さんに送り届けました。「おかげでいいお正月を迎えられる」と、故郷の善意に前田さんは大感激の様子でした。



← そっと抱きしめて…

お年寄りに人形をプレゼント

婦人民生委員28人でつくっているグループ「やよい会」のみなさんが、ボランティア活動の一環としてかわいい人形を手作り。みんなで持ち寄った毛糸やタオルを材料に、約60個もでき上がりました。12月16日、各地区の民生委員を通じて寝たきりのお年寄りたちに贈られました。手に取り喜んでいるお年寄りの笑顔が目に見えられますね。

友情のメリークリスマス →

フォ市へX'masカード送る

クリスマスを前に、入善中学校3年生のみなさんが心の込めたクリスマスカード183通を作成。姉妹都市フォ市の中学校と高校合わせて4校へ、短いメッセージを添えて送りました。カードは、モミの木を型どったものや開くと絵が飛び出すものなどさまざま。「私たちの友情が届けば」と、生徒たちは大はしゃぎでした。



舟見の入善警察署舟見駐在所が、富山県のシンボル・立山をイメージしたモダンな姿に生まれ変わりました。新築工事を終え12月12日、完成式が行われました。広さは104平方メートルで、建物全体の色も暖色系で統一され、地域住民に親しまれる駐在さんの温かさを表現しています。思わず立ち寄ってみたいような駐在所ですね。

舟見駐在所が新築完成

← 立ち寄ってみようかな

八幡	舟見	上野	舟見	入膳	山部	古部	青木	東山	東山	新屋	新屋	下野	下野	新屋	上野	吉原	入膳	木根	道根	小戸	新屋	上野	高野	古部	住所			
板西	上野	松花	山花	谷口	金沢	中林	山本	田中	田中	吉田	田中	渡邊	高濱	池原	志摩	海道	藤井	川端	水越	木澤	籠瀬	小林	松原	芹澤	井田	草	保護者	
俊一	博幸	孝司	知義	松和	保正	保正																						
長女	長男	2女	2男	3男	長女	長男	長男	2男	長女	長女	長女	長男	2女	長男	2男	長男	2男	長男	2女	2女	3女	2男	長男	長女	長女	長男	続柄	
加奈子	徹	理直	諒太	拓夢	瑞穂	宏紀	裕太	翔也	彩乃	里穂	円香	真香	省吾	里美	拓美	美沙	雅希	望	高文	寛人	梨那	莉乃	溪太	春真	香織	智加	名前	

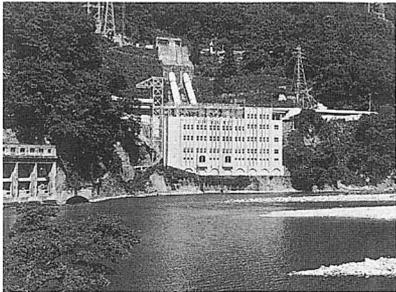
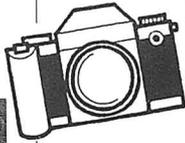
おめでた (敬称略)



黒部川なるほど ものがたり

黒部川水系の
電源開発

No.10



黒部川上流域は、年間降水量4,000ミリ以上という日本でも有数の多雨雪量地帯で、年間を通じて水量が豊富です。しかも、河川の勾配が急峻で水力発電の好条件に恵まれており、水力電源の宝庫として早くから着目されていました。

黒部川水系に初めて発電所が建設されたのは、大正4年、宇奈月下立地区に当時の愛本電気株式会社が建設した下立発電所です。この発電所は家庭用電力の発電所で、宇奈月を中心に337戸の家庭に電灯をとますことから始まりました。

その後、電力需要の増大に伴い、黒部川の電源開発は奥地へと進み、平成3年現在、発電所数は18ヶ所あり、これらの最大出力は96万8千キロワットに達しています。

18の発電所のうち、7発電所は愛本堰堤より下流の扇状地にあり、この発電用水はいずれも発電とかんがい用水併合で利用されています。ほかの11発電所は愛本堰堤より上流に建設されており、最上流部にあたる黒部ダムの取水口より取水された水は水路（トンネル）を通り、一定の高さから落として発電されます。使用された水は再び取水され、下流の発電所へと順繰りに使用されています。



気分はクライマックス

チャリティーダンスパーティー

12月6日夜、武村福祉会館でチャリティーダンスパーティーが開かれました。商工会婦人部が毎年企画している歳末恒例の人気行事です。若いカップルやベテランの愛好者たち250人ほどが詰め掛け、会場は熱気でムムムン。アマチュアバンド「ルナ・クバーナ」の生演奏に合わせ、ワルツやタンゴ、ジルバなどの華麗なステップを見せてくれました。



温か~いプレゼント

お年寄りにひざ掛けづくり

町の婦人ボランティア協議会のみなさんが、冬を暖かく過ごしてもらおうと、ひざ掛け60枚を作り、町内の独り暮らしのお年寄りにプレゼントしました。ひざ掛けは、古くなった着物の布を裁断し、ミシンや手縫いで2日間にわたり一枚一枚ていねいに作り上げました。会員のみなさんの好意が、お年寄りたちのひざを伝えて体じゅうを温めてくれそうです。

かめら・とびつくすカメラ・トピックス

住所	氏名	年齢	世帯主
下野新	前田 名	96	正作
上野	川口 太郎	82	正作
神林	上田 マスエ	75	隆志
舟見	若林 薫	74	本人
舟見	梨木 須佐子	51	本人
青木	岩田 富代美	34	豊治
小杉	高田 甚き	91	岩男
上野	瀧本 甚作	87	清義
蛇野	野坂 みさ	82	松雄
江野	長原 順五	89	本人
膳川	長嶺 シツ	78	本人
膳川	杉澤 久松	76	本人
膳川	岩場 太吉	84	本人
膳川	光枝	68	直道
膳川	伊サ	82	雄

おくやみ
(敬称略)



冬の省エネ

家庭の省エネルギー
対策・10の提案

1 室温は20℃をめどに調整をしましょう

暖房温度を1℃下げれば、年間で1家庭当たり19%の石油が節約できます。

2 部屋の保温に心掛けていますか？

厚手のカーテンにし、できるだけカーペットを敷き、窓や壁には目張りを。

3 暖房機器の置き場所を変えてみては…？

窓側など冷気の入ってくる位置を背にして置くと効果的な暖房ができます。

4 適切な暖房機器を選びましょう

小さな部屋を大部屋用のストーブで暖めるのは、温度が上がり過ぎでだめ。

5 暖房機器のお手入れを忘れずに

ストーブは燃焼部分や空気取入口の掃除をし、不完全燃焼を防ぎましょう。



6 電気こたつ・カーペットを上手に使ってください

電気こたつは、敷ぶとんや上掛け等を使用すると5～15℃保温効果がアップ。

7 お風呂だって上手に使えばこんなに……！

二度炊きする日を1週間で2回減らせれば、年間12%の石油が節約できます。

8 湯沸器の使い方にも工夫が必要です

お湯の流しっ放しやパイロットバーナーのつけっ放しをやめましょう。

9 住宅には断熱材の使用をおすすめします

住宅に断熱材を入れることによって、暖房エネルギーは約半分も節約できます。

10 太陽の恵みを！

天気のいい日はカーテンをあけるなどして、太陽熱を十分に取り入れましょう。



家庭で使われるエネルギーの量は、第1次石油危機が発生した昭和48年と比べて8割以上も増えています。特に冬場は、暖房用エネルギーが約3分の2を占め、それだけに冬の省エネ対策は非常に重要です。次のような工夫を行うことで、各家庭での省エネルギーに努めてください。

お知らせ

少年少女卓球大会
▼期日：2月2日(日)午前9時～
▼会場：栢山地区公民館
▼競技方法：個人戦及び団体戦
▼資格：町内の小学生
▼申込み：1月24日(金)までスポーツ振興課へ。

新春将棋・囲碁大会
▼将棋：1月5日(日)
▼囲碁：1月12日(日)
▼時間・会場：いずれも午前9時から入善町民会館2階和室
▼クラス：囲碁はA～Fの6階級。将棋はA～Dの4階級。
▼参加費：一般1000円、小学生以下500円(含昼食代)
▼その他：受付は当日会場にて。入賞者には賞状と賞品を贈呈。詳しくは生涯学習課 ☎72-1100 内線612

町民スキー大会 第15回
▼期日：1月26日(日)
▼時間：午前9時受付(現地)
▼会場：舟見山スキー場
▼種目：大回転競技
▼出場資格：町内在住者(小学生の部は4年生以上)
▼申込み：1月20日(月)までスポーツ振興課 ☎72-11100 内線661



募集

善 意 の 窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。(敬称略)

入善町善意銀行 11月11日～12月10日

◆社会福祉事業資金へ

富山市	上田善久	100,000	亡母まついの供養として
田ノ又	坂東賢	50,000	
	入善西中学校生徒会	30,847	学園祭での募金活動より
下飯野	塚田カズ	100,000	亡夫勇作の供養として
	向島婦人会	15,000	チャリティバザーの収益金を
	常福寺仏教婦人会代表 長島玲子	20,000	歳末たすけあい募金として
春日	舟渡桂	23,843	入善町交通遺児の資金積立として
	スーパーマーケットサンロード	9,100	牛乳パック回収売上代金
	横山小学校児童会	8,000	歳末たすけあい募金として

◆物品の部

入膳	川畑恵	使用済記念切手	989枚
	横山支部婦人会	タオル	120枚 福祉施設
	入善町母子寡婦福祉会代表 寺林みつゑ	タオル	360枚 "
八幡	尾山春江	雑巾	50枚 "
	柳原白雪会	お手玉	300ヶ "

交通事故の無料相談

- 相談日：毎週月曜～金曜日 9時30分～16時40分
- ◎弁護士相談日(無料)
- 毎月第2・第4木曜日 午後1時～4時
- 専門の相談員が親身になってご相談に応じます。

(社)日本損害保険協会 富山自動車保険請求相談センター

富山市桜橋通1-18 住友生命富山ビル7階
☎0764(32)2294 ★電話相談もお受けします。

No. 1 私の ゴミ減量作戦

東狐 和さん
(入膳・主婦)



飲んだら、洗って乾かす

わが家では、「できることから」ということで、牛乳パックを必ずリサイクルに回すことにしています。1日2本、飲み終わったらハサミで切り開いて水洗いし、乾かすだけ。食器洗いと同じ要領で、1分もかかりません。たまったら、指定ステーションへ出します。もう一つ。残飯や野菜くずなどは畑にまいて肥料にしています。



◀ 流し台には、紙パックを切るハサミをいつも用意しておきます

お知らせ

町民スキー教室&

レクリエーション

初心者から上級者まで楽しく滑るため、クラス別のスキー教室を行います。

- ▼期日：2月4日(火)
- ▼場所：県営 Gondola スキー場
- ▼時間：午前7時に役場からバスで出発
- ▼参加費：20000円(昼食、リフト券は各自負担)
- ▼定員：50名(児童・生徒除く)
- ▼申込み：1月31日(金)まで参加費を添えてスポーツ振興課へ。
- ▼スキー教室の希望クラス(上・中・初級・初心)も申し出てください。

2等陸・海・空士募集

- ▼採用予定数：陸士21人、海士6人、空士3人
- ▼資格：高卒見込みを含む18歳以上26歳未満の男子
- ▼応募期間：平成4年3月31日まで
- ▼問い合わせ：自衛隊富山地方連絡部 ☎0764-4113271

今年も長島温泉

今年の「町民ふれあい号」の行先が決まりました。▼期日：6月7日～8日

▼場所：長島温泉(三重県)

▼費用：約4万3000円

▼定員：240人

▼詳細は広報4月号でお知らせします。

私たちの広場

ご意見などを
お寄せください

この広場は—
●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えています。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100
内線 203

「17回目のハッピー・ニュー・イヤー」

イラスト

綿 里美さん

(君島・17歳)



「いきなり大きな賞を受賞してしまったので、まだ実感として喜びの気持ちが沸いてこないんですよ。むしろ、家族や知人たちのほうが私よりも喜んでくれているみたいです」。

絵画における新進作家の国際舞台への登龍門として、フランスの代表的な美術展覧会と共催して開かれる国際コンクール日仏現代美術展で、高源さんは見事入選を果たしました。

このコンクールには全国から1、689点の応募があり、173点が入選。県内では高源さんを含め4人が栄誉に輝きました。受賞した作品は「なわとわ(縄



高源敬子さん
(新屋・24歳)

パリの美術展で作品展示



▲「これを機に、広く名前が知られる絵かきになりたい」と話します。

「日常の既成概念を打ち破ってみるという、シュールレアリスムの手法を取り入れました。制作には約2週間。臨場感がいかに出ずかに苦労しました」と振り返ります。

高源さんの絵を含め今回の入選作は、1月31日から2月9日までパリの国立美術館で展示されます。いよいよ海外での初舞台です。

「私自身はパリへは行けなけれど、やはりなんだかドキドキしますね」と、期待感を隠しきれない様子。「これから日々の感動を大切に、いい絵をたくさん描き続けていきたいです」と目を輝かします。

愛と美を大切に

ヘア&フェイス

総合美容 **ます子美容室**

〒939-06 富山県下新川郡入善町入膳5446
TEL(0765)72-2392・2164

入善ライオンズクラブ パート募集

- ☑職種 事務員 ☑勤務時間 10時～16時
- ☑時給 700円 ☑勤務日 月曜日～金曜日
- ☑年齢 既婚者で40歳まで
- ☑履歴書提出して下さい。
- ☑面接日は後日連絡します。

受付先 入善町入膳5227 入善町商会館内
入善ライオンズクラブ ☎72-0163

グループ登場

ママさんの年、バレーの年

桐ヶ丘クラブ

「ソレ、がんばれ」と。白い息を吐きながら元気にボールを追いまくるママさんたち。空気は凍えるほど冷たいのに、みなさんの額にはさわやかな汗が光っています。

桐ヶ丘クラブは、桐山地区のママさんたちで10年ほど前に結成されたバレーボールチームです。結婚間もないママさんからベテラン母ちゃんまで、メンバーは



▲男性顔負けのハッスルママさんたち

14人。毎週火曜日夜が定例の練習日で、入善中学校体育館で楽しく、時には厳しくプレーをしています。

「練習日待ち遠しくてしょうがないですよ。家事を早目から、口をそろえるみなさん、シエイブアップとストレスの解消にも持って来いだそうです。今年の「町ママさんクラブブリ

ング戦」では、春、秋の大会とも優勝し、念願の2連覇を果たしました。「最後までボールにくらいつく粘り強い守りが、優勝につながったのだと思います」と、キャプテンの国枝富子さんは振り返ります。

「もうすぐ総合体育館が完成するし、やがて国体も開催される。うれしいことばかりです。私たちもますますハッスルしちゃう」と声をはずませるみなさん。「もっと仲間を増やしたい」ということなので、興味ある人は練習日に訪ねてみてください。



立塚千春さん
(芦崎・18歳)

漫画家として

初登場

「出版社から電話で受賞の知らせを聞いたとき、飛び上がりたいほどうれしかったです」。

雑誌出版で有名な集英社発行の人気漫画誌「デラックス・マーガレット」主催の作品コンクールで、立塚さんが応募した漫画が「準ベスト大賞」に選ばれました。全国から209人もの応募があった中で、たった2人だけの受賞です。同誌1月号で、受賞作品が掲載されました。

作品は、「野球しようぜ」という題で30ページの読み切り。若い男女の恋愛ストーリーが読者の笑いを誘いながら展開します。いかにも高校生が描いた作品らしく、健康的でさわやかな印象を与えてくれます。

「夏休み中に描き、仕上げまで約1か月かかりました。技術的には未熟な部分もあると思うので、これからの課題にしていきたい」と話す立塚さん。

今回の受賞で、プロの漫画家としてのデビューが認められたことになり、早くも次の作品の投稿依頼が寄せられているとか。中学時代から、漫画家になるのをずっと夢見てきた立塚さん。だけど、「プロになる前に、美術大学へ進学して本格的な勉強をしたい」と、今ごろは受験勉強のまっただ中。将来はぜひ、有名漫画家になってください。



▲掲載された「デラックス・マーガレット」を手に喜びいっぱいの立塚さん。

成人式用振袖
ご婚礼衣裳(打掛、振袖、ドレス)
新郎衣裳(紋服、タキシード)
ご参列衣裳(紋服、留袖、中振袖)

田中貸衣裳店

入善町13区 TEL(0765)74-0271

ご成人おめでとうございます
記念写真はどうぞ
ひまわりでお待ちしております

入善町武村福祉会館前

ひまわり写真館

入善町入膳3584 TEL(0765)72-0239

あなたと図書館 今年も読もう！ 文学賞の受賞作品

1月の休館日は
毎週火曜日と
1日(水)～3日(金)
16日(木)、31日(金)
☎72-0180

明けましておめでとうございます。昨年の主な文学賞受賞作品を紹介いたします。今年も、あなたと本の素敵な出会いがありますように……。

- ◆芥川賞
妊娠カレンダー 小川洋子
自動起床装置 辺見庸
背負い水 荻野アンナ
◆直木賞
漂泊のリア 古川薫
夏姫春秋 宮城谷昌光
青春デンデケデケデケ 芦原すなお

- ◆女流文学賞
ミラノ霧の風景 須賀敦子
トラッシュ 山田詠美
◆谷崎潤一郎賞
シャンハイムーン 井上ひさし
◆大佛次郎賞
花顔の人 大笹吉雄
◆江戸川乱歩賞
連鎖 真保裕一
ナイト・ダンサー 鳴海章
◆日本推理作家協会賞
新宿鮫 大沢在昌
夜の蟬 北村薫
◆吉川英治文学賞
花影の花 平岩弓枝

◆吉川英治文学新人賞
新宿鮫 大沢在昌
乳房 伊集院静
図書館には、他にも多くの受賞作品があります。ぜひ一読ください。



三門市恵子さん
(入膳・23歳)

魚津税務署勤務

税務職員になって3年目。魚津税務署で所得税や法人税、消費税などの納付事務を担当しています。2月には確定申告が始まるので、これからは忙しくなります。お客さんとの対応では明るい笑顔と親切な言葉使いを忘れないように心掛けています。趣味は絵画と映画の観賞。今年ももっと時間にゆとりを作り、書道とお茶を習いたいと思っています。大らかで、元気を与えてくれる男性が好きです。



金沢泰寿さん
(横山・21歳)

富山昭栄税務署勤務

工場で機械の整備を担当しています。昔から機械いじりが好きだったので、今の仕事にとってもやりがいを感じています。うちの製品は電子部品で高い精度が要求され、少しのミスも許されません。もっと腕をみがいて一人前の整備ができるようになりたいです。趣味はマウンテンバイクとジャズ鑑賞。自動車愛好サークルにも入り楽しんでます。好きな女性のタイプは、一言で「温かい人」ですね。

編集室

▼平成4年は申年です。ひとくちにサルといっても、ゴリラ、チンパンジーなど種類はさまざま。日本に生息しているのはニホンザルで、顔とおしりの赤いおなじみのサルです。

▼最近、全国の至る所で野生のサルを見る機会が多くなりました。観光用に餌づけしたサルも多いようです。入善町では舟見

地区の山間部で、ときどき姿を見せてくれるそうです。みなさんは見たことがありますか？

▼間近に見られるのは楽しいのですが、反面、サルが人里に現われるのは山のエサが少なくなつた証拠ともいえます。これは、私たち人間がみだりに踏み込んで山の環境を悪くしてしまうことも、原因の一つといえるでしょう。自然の恵みは、動物たちに対しても大切にしてあげたいものです。

第2・第4土曜日
役場は休みます



1月は
11日と
25日

今月の人口

人口 29,902(-119)
男 14,315(-53)
女 15,587(-66)
世帯数 7,901(+50)

()内は前年同月比

11月末日現在住民登録